

外交

Diplomacy

Vol. 08
JUL. 2011



©Stuart Franklin / Magnum Photos
PhotosPhotos/Magnum Photos
デンマーク、コペンハーゲン
沿岸部にある、ミドルグリーン
海上風力発電所。

特集

12

3.11以降の「原子力」 変動するエネルギー情勢と 日本の責任

十市勉 (日本エネルギー経済研究所)

22

鼎談 日本人は 核をどう論じてきたのか

鈴木達治郎 (原子力委員会委員長代理)

武田徹 (ジャーナリスト)

水野倫之 (NHK解説委員)

32 原子力平和利用を促したアメリカの戦略 黒崎輝 (福島大学)

36 「国策民営」方式の光と影 橋川武郎 (橋大学)

40 〈世界はどう変わったか〉

フランス 原子力大国のエネルギー政策と社会の受容 福澤義晴 (東京工業大学)

46 ドイツ 脱原発に勝算あり ユルゲン・トリティーン (ドイツ「同盟90/緑の党」院内総務)

52 中国 原子力重視の方針は変わらず 李志東 (長岡技術科学大学)

59 インド 日印原子力協定を促進すべし 金子熊夫 (外交評論家)

65 21世紀のソフトエネルギー・パス エイモリー・ロビンズ (ロッキーマウンテン研究所会長)

74 チェルノブイリ事故から25年

インフラの海外展開で、日本は「家元」となれ 前田匡史（内閣官房参与）

震災支援世界からの支援を受けて、地元の力を生かす 中村安秀（大阪大学）

アメリカ・アジア学会キーノート・スピーチ

新しいアジアの秩序と日本の役割 北岡伸一（東京大学）

FOCUS



126 114 109 102

「主要国協調」の役割とは何か

震災後の日本を救ったG7円売り協調介入 滝田洋一（日本経済新聞編集委員）

知恵袋として見直されるG8 福原直樹（毎日新聞パリ特派員）

米中G2という蜃気楼 リチャード・ブッシュ（米ブルッキングス研究所）

座談会◎渡邊昭夫×谷内正太郎×中山俊宏×細谷雄一

日本外交における価値を考える

巻頭随筆 遅野井茂雄 ケイコ・フジモリ 候補の敗北

鈴木均 若者を見ずして世界を語るな

マンガをみれば世界がわかる 西川恵

マーケットの眼 伊藤洋一

海風陸風 在カザフスタン大使館 原田有造

史料が語る日本外交 沖繩返還 中島琢磨

二十歳の助走 本ノ本知弘（日本貿易振興機構）

162 160 158 150 146 142

学生訪問記 大村智（北里研究所名誉理事長）×上智大学生

コトバの深層（「介入」） 清水奈名子

ブックレビュー 大津留（北川）千恵子・池内恵

インフォメーション

英文目次

読者のみなさまへ